

平成28年10月20日
東京二十三区清掃一部事務組合

清掃工場における技術開発への協力について

現在建設中の杉並清掃工場のプラントメーカーである日立造船株式会社から当組合に対し、清掃工場における制御技術の高度化研究開発に係る協力の要請がありました。

清掃工場における制御技術は、手動から自動へと高度化してきましたが、ごみ質や燃焼状態の変化などへの対応は現在でも人間の判断によるところが大きく、更なる高度化の余地があります。

当組合では、廃棄物の中間処理施設の更なる安全で安定的な操業の実現を目指し、もって循環型社会形成の推進に貢献することが期待されることから、この要請を受けるとし、下記のとおり基本合意しました。

記

1 対象施設

杉並清掃工場（平成29年9月しゅん工予定）

2 協力の相手方

日立造船株式会社

3 基本合意の概要

- (1) 杉並清掃工場において日立造船株式会社による調査・研究・技術開発等に必要な装置等の設置を認め、ごみ焼却に関する運転データの収集に協力します。
- (2) 日立造船株式会社が提示する新技術に係る評価及び課題の抽出等に協力します。
- (3) 技術開発協力に係る経費は、原則として日立造船株式会社が負担します。
- (4) 技術開発協力の期間は、平成30年3月31日までとします。ただし、協議により期間を変更できるものとします。
- (5) 協力の詳細にあたっては、別途協議します。

【お問い合わせ先】

総務部総務課

TEL 03-6238-0603